



リハビリ便り



2月14日はバレンタインデー。少しドキドキする一日になりそうです。さて、第2回目はリハビリテーション病棟（以下、リハビリ病棟）についてです。

リハビリ病棟とは？

患者さんの退院後の生活を見据えて、機能回復や日常生活に必要な動作の改善を図るために集中的にリハビリを行う病棟です。

当院リハビリ病棟紹介

ベッド数は30床あり、専属の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は計20名です。個別のリハビリは1日あたり約3時間あり、その他の時間帯においても患者さんの主体性を尊重し、日常の動作をスタッフで協力して支援しています。

以下に、病棟の特徴を3つ挙げていきます。

特徴①

リハビリ病棟入院料1を取得

リハビリ病棟の入院料は実績に応じて6段階あります。当院はその中で最も質が高いことを示す入院料1を取得しています。

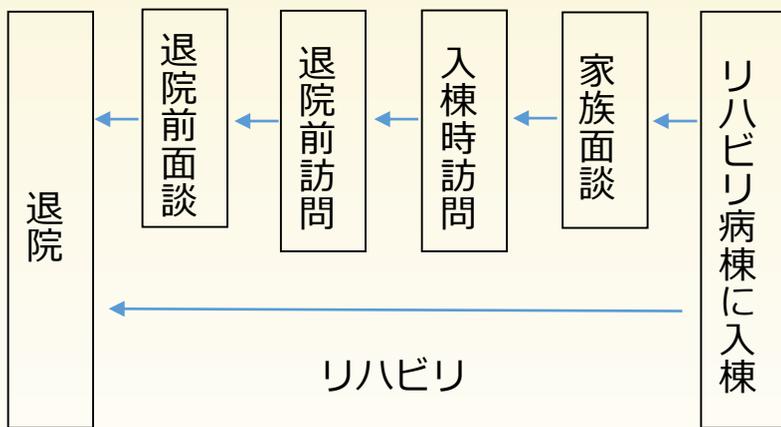
特徴② 訪問

患者さんが住み慣れた環境を把握することはとても重要なことです。そのため、目標を定めるための「入棟時訪問」を早期に行います。また、ご本人に同行して頂く「退院前訪問」も行います。実際の動作を確認し、退院後の生活支援に繋がっていきます。



特徴③ 早出・遅出

リハビリスタッフは早出・日勤・遅出の3勤体制です。リハビリ室で行う運動だけではなく、食事や着替え、歯磨きやトイレなど、退院後の日常生活を行う動作も練習するたために介入しています。夜勤帯は看護師と連携を図りながら適切な支援内容を決定しています。



入棟してから退院までの流れ

お知らせ

短時間通所リハビリ

1階リハビリテーション室にて運動を中心とした短時間の通所リハビリ（デイケア）を行っています。一人一人の方に合わせた運動や動作訓練を行い、目標達成に向けて取り組みます。送迎も行います。



訪問リハビリテーション

生活の場にセラピストが伺いリハビリを行います。在宅で実用的な生活動作訓練や、自宅環境の調整、生活内での運動の習慣付け、家族指導等行います。

問い合わせ先：リハビリテーション科
担当者 小名川 電話：097-529-5611

ご不明な点など、まずはお気軽にご相談ください。または、担当のケアマネジャーなどへお問い合わせ下さい。